

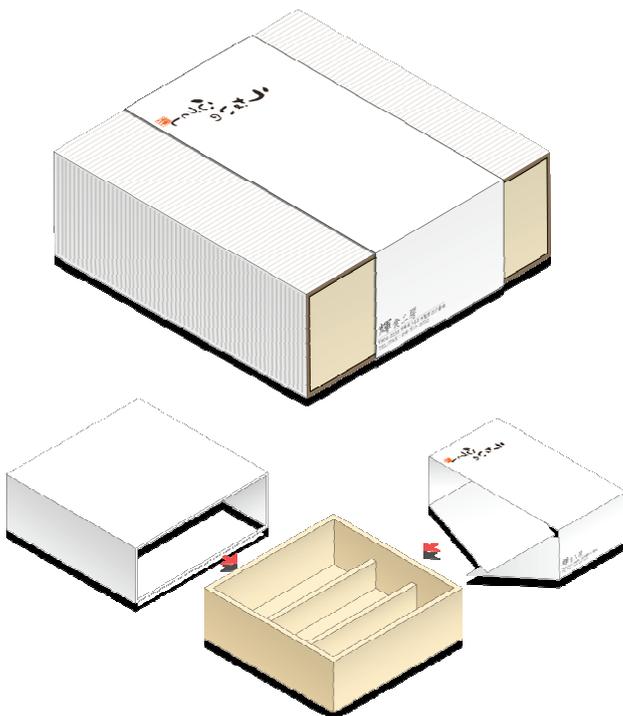
# パッケージデザイン支援

## 背景

前年度より個々のラベルデザインを支援している輝食工房の一連の商品群(ソース、佃煮、ジャム)について、ギフト用の詰め合わせの需要にも対応するため、いくつかの組み合わせパターンでの使用が可能なパッケージデザインについても支援しました。

## 内容

- ①箱形状と素材、内部レイアウトとロゴの検討
- ②パッケージ製作者とのデザイン・ディティールの調整



◆パッケージデザイン  
(外装イメージと各部材の構成)



◆パッケージを構成する熨斗(のし)の空白部は様々なスタンプで使い回しがきくようになっている



◆間仕切りの位置を変えることで数パターンのセットに対応

## 成果

箱の形状や素材は、商品コンセプトに沿いつつ低コスト、在庫のストック性と内部レイアウトの自由度などに対応できたほか、これまでの一定期間のみの需要から、季節感を排除したシンプルなイメージにより、年間を通しての安定的な需要が得られるようになりました。